

2022年5月24日

各位

近江鉄道株式会社

保安監査の結果に対する改善措置報告書の提出について

2022年2月7日に多賀線高宮駅構内において列車脱線事故を発生させ、ご乗車いただいていたお客さまをはじめ、近隣にお住まいの皆さま、関係者の方々には大変なご迷惑とご心配をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

本件に関して、同年2月21日および22日に近畿運輸局による保安監査が実施され、同年4月22日付で改善指示を受けておりました。これを受け、同年5月20日に近畿運輸局へ改善報告書を提出いたしました。

今回の近畿運輸局による改善指示内容を厳粛に受け止め、再び同様の事象を発生させないよう、改善指示内容を踏まえた改善措置を着実に講じることがもちろんのこと、鉄道にかかわる全ての係員に対し、お客さまの命をお預かりしていることを再認識させ、安全の尊さや係員の使命について再教育するとともに、安全文化をより醸成する取り組みを行ってまいります。

詳細は下記のとおりです。

記

1. 改善措置内容について

指示事項1

土木施設実施基準第54条（軌道の検査）で規定する、軌道部材の定期検査の記録と脱線事故後に実施したまくら木の緊急点検の記録を確認したところ、まくら木検査のレール締結状態の良否判定において、定期検査では良判定となっていたが、その後の緊急点検では否判定となっていた箇所が相当数あることを確認した。レール締結装置の検査について、定期検査においては目視で緊急点検においては打音及び触手を追加して実施していた。定期検査マニュアル（軌道編）を確認すると検査項目（着眼点）、検査方法及び判定方法が明確に規定されていなかった。

よって、レール締結装置の検査が確実に実施できるように定期検査マニュアル（軌道編）で検査項目（着眼点）、検査方法及び判定方法を整備するとともに、関係規程の管理及び関係規程に基づく検査が適切にできるよう必要な措置を講ずること。

指示事項1に対する改善措置内容

レール締結装置の検査については2022年6月末までに定期検査マニュアル（軌道編）に検査項目（着眼点）、検査方法、判定方法を明確に規定いたします。

併せて、まくら木検査については、レール締結部の状態にも着目して判定することを再認識するため、締結装置付近の変状や軌間保持機能の確認を含めたまくらぎ検査の判定フローを作成し、定期検査マニュアル（軌道編）に規定いたします。

今後は関係規程等を適切に管理するため、近畿運輸局から法や基準の改正に関する通達が発出された際には関係する規程を確認し必要に応じて見直しを行います。

また、関係規程に基づく検査を適切に実施するため、各定期検査を行う前に関係する規程等に基づき、検査の方法、判定の基準、検査の記録に関する事項等を周知、確認するための教育を年間教育計画に組み込んで計画的に実施いたします。

指示事項2

施設の保全を行う係員に対し、レール締結装置の維持管理について、定期検査マニュアル（軌道編）に検査項目（着眼点）、検査方法及び判定方法が明確に規定されておらず、適切に教育が行われていないことを確認した。

よって、当該装置の検査を行う係員に検査項目（着眼点）、検査方法や判定方法を正しく理解させるため、教育方法を見直し、適切に教育を行うなど必要な措置を講ずること。

また、レール締結装置以外の検査においても、1. 及び2. の指示を踏まえ、現状を確認した上で、必要な改善を図ること。

指示事項2に対する改善措置内容

レール締結装置について、定期検査マニュアル（軌道編）に検査項目（着眼点）、検査方法、判定方法を明確に規定し、レール締結装置の保全を行う係員に正しく理解させるための教育を今年度の年間教育計画に組み込み、2022年7月に実施いたします。

教育方法については、当該係員が正しく理解できるよう、これまで行っていた規程類の読み合わせのほか、実際の写真などを用いた判定事例などを活用して行います。

また、まくら木やレール締結装置と同様に、検査において定量的な数値管理が出来ない道床検査、レール絶縁材検査、軌道資材検査についても、定期検査実施前に写真などを用いた判定事例を作成するとともに、係員に対する教育を実施いたします。

今後は土木施設実施基準や定期検査マニュアルなどを正しく理解し適切な検査が実施できるよう、各定期検査を行う前に関係する規程等に基づき、検査の方法、判定の基準、検査の記録に関する事項等を周知、確認するための教育を年間教育計画に組み込んで計画的に実施することといたします。また、その際には内容の理解度の把握につとめて実施いたします。

今後は関係規程等を適切に管理するため、近畿運輸局から法や基準の改正に関する通達が発出された際には関係する規程を確認し必要に応じて見直しを行います。

以上